

(トップページ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/>)

(MENAランキングシリーズ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/MENAranking.html>)

マイライブラリー:0308

(注)本稿は 2014 年 4 月 15 日から 20 日まで 3 回に分けて「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2014.4.21
前田 高行

MENA(中東・北アフリカ)諸国の GDP の比較(2014年4月版)

(MENA なんでもランキング・シリーズ その3)

目次	頁
1. 2014年の各国の名目 GDP(予測)	2
2. MENA 各国の一人当たり GDP	2
3. 2014年の GDP 成長率	3
4. MENA 主要国と日本、中国の GDP 成長率の推移(2010~2014年)	4

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の 19 の国と 1 機関(パレスチナ)を取り扱います。(アルファベット順)

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE(アラブ首長国連邦)、イエメン、

これら19カ国・1機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル(ユダヤ教)を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC(イスラム諸国会議機構)加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル(ユダヤ人)、イラン(ペルシャ人)、トルコ(トルコ人)以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟(Arab League)に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第3回のランキングは IMF が発表した「World Economic Outlook Database, April 2014」(以下 WEO2014)をベースに各国の GDP について比較しました。WEO2014には 1980 年から

2019年までの国別のGDP、貿易額、人口、財政収支など数多くのデータがありますが、ここでは2010年から2014年までの5年間の名目GDP及び一人当たりGDP(いずれもドル建て)を取り上げます。なおWEO2014ではMENA19カ国1機関のうちシリア及びパレスチナ自治政府のデータは発表されていません。比較のため日本、米国及び中国のデータも付記します。

(注)WEO ホームページ:

<http://www.imf.org/external/pubs/ft/weo/2014/01/weodata/index.aspx>

(MENAの名目GDP総額は日本の9割弱!)

1. 2014年の各国の名目GDP(予測) (末尾表3-T01参照)

MENA18カ国の中で2014年の予測名目GDPが最も大きい国はサウジアラビアの7,726億ドルであり、次いでトルコが7,671億ドルの僅差で続いている。この2カ国がMENAでは突出したGDP大国であり、第3位UAE(4,124億ドル)或いは第4位イラン(4,055億ドル)はいずれもその半分強にとどまっている。

5位以下11位まではイスラエル(3,057億ドル)、エジプト(2,861億ドル)、イラク(2,483億ドル)、アルジェリア(2,195億ドル)、カタール(2,183億ドル)、クウェイト(1,853億ドル)、モロッコ(1,147億ドル)と続いている。以上11カ国が年間GDP1千億ドルを超える国々である。UAE、カタール、クウェイトなど人口の少ない産油国がイラン、エジプト、イラクなど地域の大国と遜色のないGDPを誇っている。

GDPが1千億ドル未満の国は、オマーン(823億ドル)、リビア(586億ドル)、チュニジア(467億ドル)、レバノン(455億ドル)、イエメン(432億ドル)、ヨルダン(365億ドル)、バハレーン(335億ドル)である。MENAでGDPが最も小さいヨルダンやバハレーンはサウジアラビア或いはトルコの20数分の1にすぎない。

MENA18カ国のGDP総額は4.3兆ドル、全世界のGDPの5.6%であり、サウジアラビア、トルコ、UAE及びイランの上位4カ国でMENA全体の55%を占めている。世界GDPトップ3の米国、中国及び日本のGDPはそれぞれ18兆ドル、10兆ドル、4.8兆ドルであるが、MENAのGDP総額は日本の9割弱、中国の4割、米国の4分の1である。

これらのことからMENA地域は世界レベルで見ればGDPが低く、同時に域内ではGDP格差が極めて大きいと言えよう。

(カタールの一人当たりGDPは10万ドル、日本の2.5倍!)

2. MENA各国の一人当たりGDP (末尾表3-T02参照)

MENA諸国で2014年(見込み)の一人当たりGDPが最も大きい国はカタールの96,635ドルである。これはルクセンブルグ(116,134ドル)、ノルウェー(99,574ドル)に次いで世界で三番目に高い。MENAでカタールに続くのがクウェイト(46,342ドル)及びUAE(44,330ドル)であり、カ

タールの半分以下であるがそれでも日本(38, 142ドル)よりは高い。

4番目に高いイスラエルは38, 004ドルで日本とほぼ同じ水準である。5位から7位にはバハレーン(27, 965ドル)、サウジアラビア(25, 229ドル)、オマーン(25, 014ドル)が2万ドル台で並んでおり、MENA上位7カ国のうちGCCが6カ国を占めている。8位のレバノン(10, 086ドル)で1万ドル台を超えているが、9位のトルコ以下は1万ドル未満である。各国のGDPは次の通り。

トルコ(9, 920ドル)、リビア(9, 439ドル)、イラク(6, 923ドル)、アルジェリア(5, 671ドル)、ヨルダン(5, 456ドル)、イラン(5, 193ドル)、チュニジア(4, 426ドル)、モロッコ(3, 458ドル)、エジプト(3, 333ドル)、イエメン(1, 572ドル)、(シリア、パレスチナは公表数値なし)

MENA最下位のイエメンはトップのカタールの実に60分の1である。地域の大国と言われるトルコ、イラン、エジプトは非産油国で人口も多いため一人当たりGDPはMENAの下位グループにとどまっており、トップのカタールと比べた場合、トルコは10分の1、イランは20分の1、エジプトは30分の1にすぎない。

因みにMENAの平均の一人当たりGDPは20, 489ドルであり、世界的にみると50位以内でかなり高い水準と言えよう。これはMENA地域にはカタール、クウェイト、UAEなど人口が少ないにもかかわらず石油(ガス)による収入が多いためであり、一部の国が地域全体をかさ上げしている。

なお一人当たりGDPは各国のGDP総額を人口数で割ったものであるが、IMF統計における計算の母数となる人口、特にGCC諸国の人口数については注意すべき点がある。例えばカタールの人口は約200万人とされているがⁱ、同国の一人当たりGDP96, 635ドルは同国のGDP(2, 138億ドル。前項参照)をその人数で割ったものである。しかし同国人口のうち80%以上はインドなど貧しい国からの出稼ぎ労働者が占めており、カタール国籍を有する自国民は40万人足らずと言われる。通常統計上の人口数は国籍を有する者のみが対象で一時的な出稼ぎ労働者は含まないが、カタールの一人当たりGDPには出稼ぎ労働者も含まれており実態を正確には表していないと言える。このことは外国人比率が7割を占めるUAE或いはクウェイトについても言えることであり、3分の1が外国人であるサウジアラビアの場合も程度の差はあれ同様である。

このような要素を加味してGDPを算出した統計は見当たらないが、実態的に言えばカタール、UAE、クウェイトの一人当たりGDPはIMF公表数値の数倍に達すると考えられ、これら湾岸産油国の一人当たりGDPが世界でも飛びぬけて高いことは間違いないであろう。

(今年のGDP成長率トップはイラク！)

3. 2014年のGDP成長率(末尾表3-T03参照)

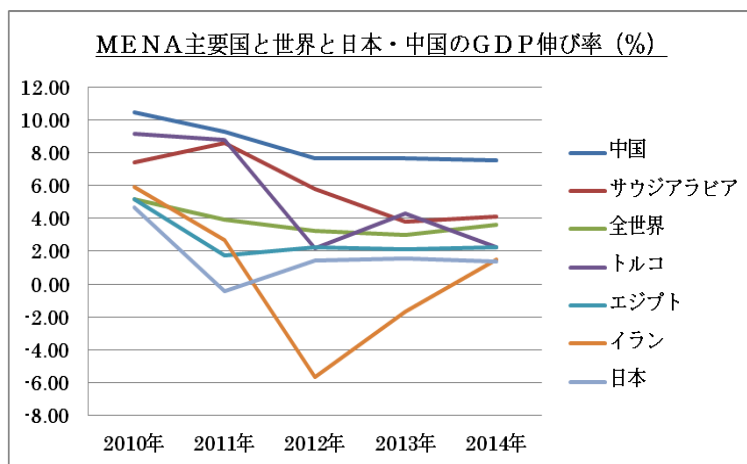
2014年の対前年GDP成長率(見込み)が最も高いのはイラクの5.88%であり、これに次ぐのがカタール5.87%、イエメン5.08%で、これら3カ国が5%以上の成長率を達成する見込みである。これに続いてバハレーン、UAE、アルジェリア及びサウジアラビアの4カ国が4%台、モロッコ、

ヨルダン、オマーン、イスラエル、チュニジアの5カ国が3%台の成長率となる見通しである。MENA18カ国の平均成長率は2.95%であるが、上記12カ国が平均以上の伸び率を示している。

一方、クウェイト(2.56%)、トルコ(2.27%)、エジプト(2.26%)は2%台の低い成長率で、イラン、レバノン(1%台)の成長にとどまる見通しである。特にリビアは-7.81%の大幅なマイナス成長である。クウェイトはカタールなど他のGCC諸国に比べ極めて低い成長にとどまっている。内閣と国会の対立が続き経済成長のきっかけがつかめないままである。リビアは産油国ではあるが、カダフィ政権崩壊後、国内の政治的混乱が続き石油の生産が大きく落ち込んでいることがマイナス成長の大きな理由と考えられる。

(回復基調を取り戻した MENA 各国)

4. MENA 主要国と日本、中国の GDP 成長率の推移(2010~2014年)



MENA4カ国(サウジアラビア、トルコ、エジプト、イラン)及び日本、中国の6カ国に加え全世界の2010年から2014年までの5年間の成長率を比較すると、2010年は中国(10.45%)、トルコ(9.16%)の2カ国が高くサウジアラビア(7.43%)がこれに続いていた。そしてイラン、エジプトは5%台で世界全体の伸び率とほぼ同じであった。

2011年は「アラブの春」により MENA の多くの国の経済が大きく後退したが、一方では石油価格の上昇により石油・天然ガスのエネルギー輸出国と輸入国は対照的な様相を呈した。その結果サウジアラビアのような産油国のGDP成長率が高くなったことに比べ、トルコ、エジプト等の成長率が低下し、日本、中国及び世界全体の成長率も落ちている。2012年も同様の傾向が続いたが、イランの場合は経済制裁のため大幅なマイナス成長(-5.63%)に落ち込んだ。2012年以降は各国とも回復傾向が見られ、イランも今年は1.51%のプラス成長が見込まれ日本(+1.35%)を若干上回る見込みである。そしてサウジアラビアは4%台、トルコ、エジプトも2%台の成長率が見込まれている。そのような中で中国は引き続き突出した高い成長率を維持する模様である。

(完)

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maedat@r6.dion.ne.jp

GDP at Current Price (2014年)

No.	国名	億ドル	%
1	サウジアラビア	7,726	18.1%
2	トルコ	7,671	17.9%
3	UAE	4,124	9.6%
4	イラン	4,055	9.5%
5	イスラエル	3,057	7.1%
6	エジプト	2,861	6.7%
7	イラク	2,483	5.8%
8	アルジェリア	2,195	5.1%
9	カタール	2,138	5.0%
10	クウェイト	1,853	4.3%
11	モロッコ	1,147	2.7%
12	オマーン	823	1.9%
13	リビア	586	1.4%
14	チュニジア	467	1.1%
15	レバノン	455	1.1%
16	イエメン	432	1.0%
17	ヨルダン	365	0.9%
18	バーレーン	335	0.8%
	パレスチナ自治政府	-	-
	シリア	-	-
	(MENA 合計)	42,773	100.0%
		(全世界=100)	
	MENA	42,773	5.6%
	米国	175,284	22.8%
	日本	48,463	6.3%
	中国	100,276	13.1%
	全世界	767,760	100.0%

Source:World Economic Outlook Database, April 2014 by IMF

(URL:<http://www.imf.org/external/pubs/ft/weo/2014/01/weodata/index.aspx>)

MENA 各国の一人当たり GDP(単位:USドル)

No.	国名	2014年		増加率
		2014年	2010年	
1	カタール	96,635	76,413	26%
2	クウェイト	46,342	33,481	38%
3	UAE	44,330	34,778	27%
4	イスラエル	38,004	31,420	21%
5	バーレーン	27,965	23,233	20%
6	サウジアラビア	25,229	19,113	32%
7	オマーン	25,014	23,351	7%
8	レバノン	10,086	8,756	15%
9	トルコ	9,920	10,021	-1%
10	リビア	9,439	12,358	-24%
11	イラク	6,923	4,374	58%
12	アルジェリア	5,671	4,481	27%
13	ヨルダン	5,456	4,326	26%
14	イラン	5,193	5,638	-8%
15	チュニジア	4,226	4,212	0%
16	モロッコ	3,458	2,850	21%
17	エジプト	3,333	2,780	20%
18	イエメン	1,572	1,272	24%
	パレスチナ自治政府	-	-	-
	シリア	-	2,807	-
	(MENA 平均)	20,489	16,088	27%
	米国	54,980	48,294	14%
	日本	38,142	42,917	-11%
	中国	7,333	4,423	66%

Source:World Economic Outlook Database, April 2014 by IMF

(URL:<http://www.imf.org/external/pubs/ft/weo/2014/01/weodata/index.aspx>)

GDP 対前年伸び率 (%)

No.	年度	2010 年	2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	5年間平均 伸び率
1	イラク	5.54	10.21	10.29	4.21	5.88	7.21
2	カタール	16.73	12.96	6.24	6.13	5.87	9.59
3	イエメン	7.70	-12.72	2.39	4.40	5.08	1.37
4	バーレーン	4.34	2.10	3.40	4.87	4.69	3.88
5	UAE	1.67	3.88	4.37	4.76	4.36	3.81
6	アルジェリア	3.62	2.83	3.30	2.70	4.34	3.36
7	サウジアラビア	7.43	8.57	5.81	3.80	4.09	5.94
8	モロッコ	3.64	4.99	2.70	4.54	3.91	3.95
9	ヨルダン	2.31	2.59	2.65	3.25	3.50	2.86
10	オマーン	5.59	4.49	4.99	5.07	3.40	4.71
11	イスラエル	5.66	4.57	3.35	3.33	3.24	4.03
12	チュニジア	2.91	-1.94	3.60	2.70	3.00	2.06
13	クウェイト	-2.37	6.30	6.20	0.82	2.56	2.70
14	トルコ	9.16	8.77	2.17	4.29	2.27	5.33
15	エジプト	5.15	1.78	2.22	2.10	2.26	2.70
16	イラン	5.90	2.66	-5.63	-1.67	1.51	0.55
17	レバノン	8.00	2.00	1.50	1.00	1.00	2.70
18	リビア	5.02	-62.08	104.48	-9.39	-7.81	6.05
-	パレスチナ自治政府	-	-	-	-	-	-
-	シリア	3.44	-	-	-	-	-
	(MENA 平均)	5.34	0.11	9.11	2.61	2.95	4.05
	米国	2.51	1.85	2.78	1.88	2.77	2.36
	日本	4.65	-0.45	1.45	1.54	1.35	1.71
	中国	10.45	9.30	7.65	7.67	7.54	8.52
	世界平均	5.18	3.94	3.22	3.01	3.59	3.79

Source:World Economic Outlook Database, April 2014 by IMF

(URL:<http://www.imf.org/external/pubs/ft/weo/2014/01/weodata/index.aspx>)

i Gulf Times on 2013/10/2, 'Qatar's population crosses 2mn mark'